

(結論)

◎アルクを装着してのゴルフプレーには、装着していること自体を忘れるほどに集中ができ、ゴルフスイングには影響がありませんでした。但し、以下の諸注意を守る必要があります。



(諸注意)

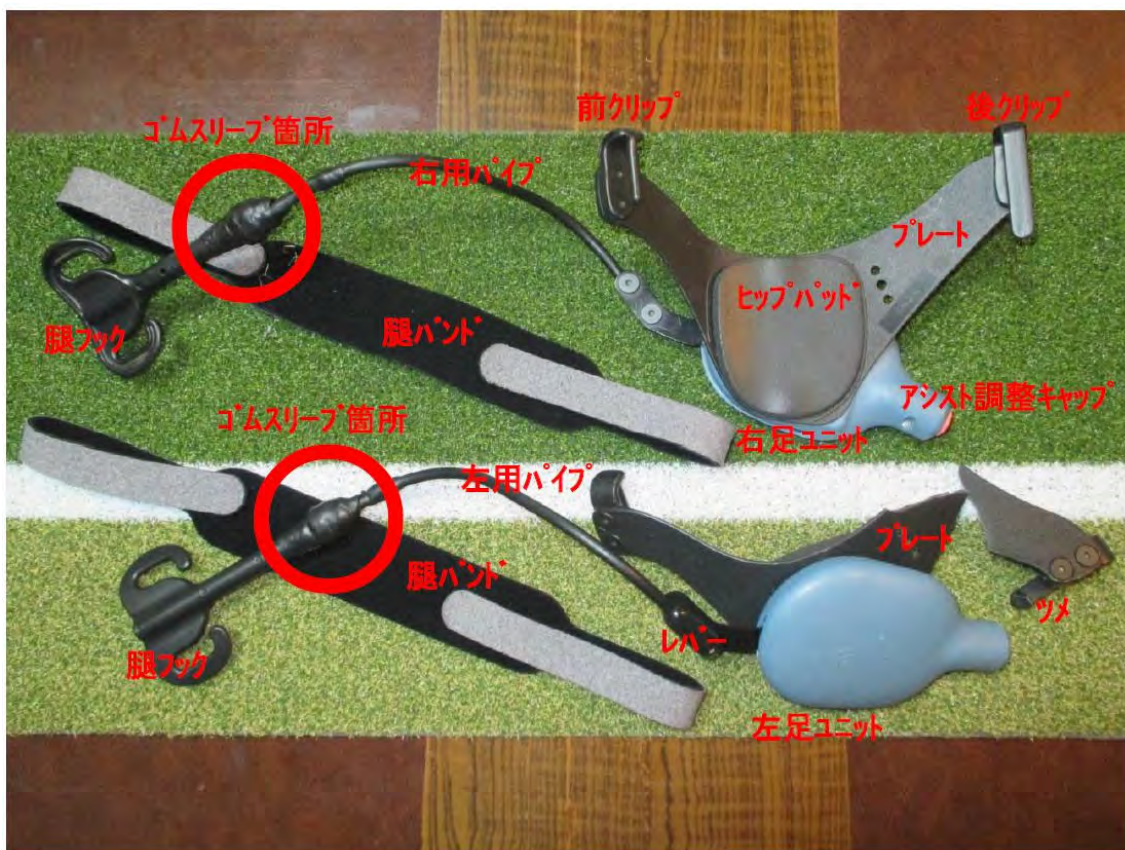
- ① 長時間の装着歩行になりますので、腿フックとパイプのズレを防止するゴムスリーブ箇所をパイプの長さ調整後に黒色ビニールテープ等でクロスに何重にも巻いて下さい。
- ② 腰ベルト装着用ポーチは(予備ゴルフボール入れ等)、ベルト通しのフック付がアルク本体ユニットの上にかぶさるので便利でした。



③ 腰ベルトにアルクを装着する仕様のため、両サイドポケットの出し入れが多少使いづらくなりました。

④ 【実証 A:令和 5 年 11 月 15 日 浦和ゴルフ倶楽部 IN/OUT 全 18 ホールアルク装着】
ラウンドコース環境は、河川沿いなどフラットなコースであれば、日常生活のウォーキング
同様、全く問題なく使用できると思います(実証者個人の見解ご参考)。

⑤ 【実証 B:令和 5 年 12 月 02 日 ノーザンカントリークラブ赤城ゴルフ場 南コースのみ装着】
逆に、山間など起伏の激しいコースでは、アルクのご使用は、安全注意上控えて下さい。
南 2 番ホールで急斜面を下りようとして足元が滑り、お尻をついて転倒し、約 5m 近くも
滑り台をしてしまい(怪我はないが)アルク左足用の後ろクリップ側プレートに破損しました。
2018 年 3 月から約 5 年 9 ヶ月間、ユニット内部のバネ部品故障もなく長く愛用できました。



⑥ 双方の実証コースの天気は、快晴無風の晩秋らしい気候で快適でした。雨天のゴルフ
アルク装着は、ユニット内部バネ部品等の故障原因になるため、ご使用しないで下さい。

(ゴルフの感想)

ゴルフは、やればやるほど奥の深い楽しい生涯スポーツであり、最強のビジネスコミュニケーションツールであり、いつも反省の絶えないスポーツでありながら、ゴルフも仕事もようやく力を抜いて出来る様になりました。

ゴルフ歴 11 年目、ゴルフの練習に真剣に本格的に座学と実技に取り組み始めたのは、令和 4 年 6 月からで、今回の 2 回のラウンドで分かった課題は、60 ヤード未満のアプローチショットとグリーンパターの双方の精度が向上できれば、念願の 100 切りの光が見えました。

3 年前までは年に 1~2 回のラウンドが、今年は 1 ヶ月に 1 回のラウンドを目標に(現在実績 18 回)また週に 1 回のゴルフ練習を目標にしました(現在実績週平均 2.4 回)。

アルク実証先の双方のゴルフ場でプレーをして一番嬉しかったことは、OB ゼロ、池ゼロでの、ボールロストゼロが 2 回連続できたことです。

また、苦手な番手(ドライバー 1W、5 番 FW、3I、5I、チッパー、青木功モデル PT)は家の置き物

として、得意な番手(9I、SW)と好きな番手(ブラッシー2W、UT23°、7I、ピン型 PT)と普通の番手(6I、8I、PW、UW)の9~10本位に絞って今夏からコース戦略を意識し始めました。

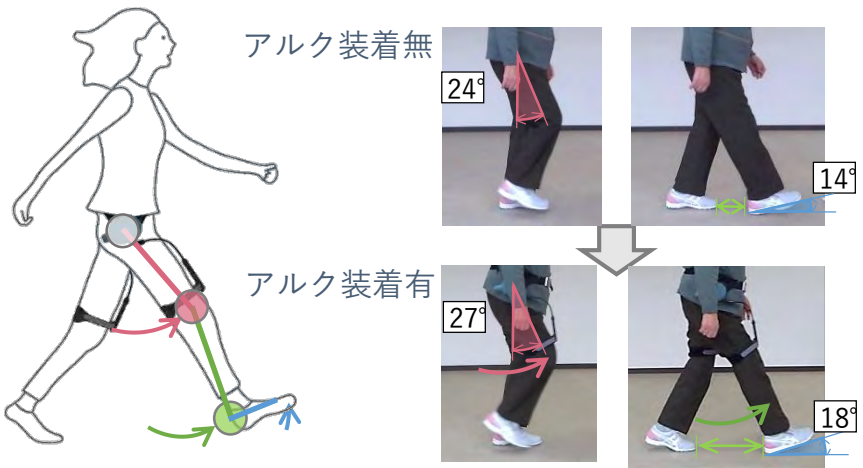
更には、ラウンドでは、ロストボールの使用を一切止めて、新品のボールでプレーし、家に帰ればその日のうちにクラブ拭きをし次の準備を行うなど、真剣に向き合っていると、悪いスコア結果を嘆くよりも、プレー中の技術不足の反省やもっと迷惑を掛けずにできたエチケットマナーであったり、ゴルフ場にお世話になっている感謝であったりと、断捨離のごとく、何か爽快な気分になります。

来年令和6年のゴルフ目標は、知人の所属する「さいたま市ゴルフ協会」に個人入会して、ゴルフ経験豊富で技能に優れた多くの諸先輩やヤングゴルファーに採まれながら、まずは最低目標の100切りを達成し、そして、来夏川奈ホテル富士コース大コンペでの優勝です。



いつまでも自分の足で歩くために 無動力歩行アシスト機aLQ

太ももをまっすぐ前へ大きく振り出し、かかとから着地する動きが正しい歩き方。アルクはその歩きに整えます。



Light & Quiet

片脚 380g・両脚 760g
歩行中も静か

No battery

バッテリーは
不使用

aLQの動画が
ご覧いただけます。

IMASEN
サクラ産業株式会社
<http://www.s-sakura.co.jp/>

歩く運動は、全身の血流促進と代謝向上の**賦活**（身体機能を活発化させて元の動きを取り戻す意味）を与えます。アルクで歩くと、人体でもっとも大きな筋肉と言われる太もも前側の筋肉を**"バネの力"**と**"振り子の原理"**で前に優しくアシストしてくれます。更に足首もしっかり動かされ、第二の心臓と呼ばれるふくらはぎも使われます。歩くことは、全身の筋肉をリズミカルに使うことのできる理想的な運動です。アルクで歩く機会作りの健康増進に期待できます。

大宮三橋鍼灸院 院長 加藤 淳也

さいたま市大宮区三橋3-49-3 (完全予約制:080-8035-9982)

